

とっとり発掘物語展

～出土品が語る地域の歴史～

入場
無料

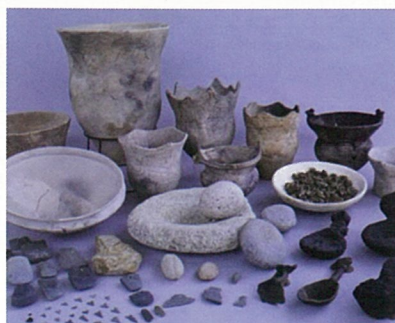
開催期間 **2月15日(土)～3月23日(日)**
(休館日：毎週月曜日)

会場 **鳥取市歴史博物館** (やまびこ館)

約3万年前の石器製作跡、古代山陰道、条里地割の発見や多くの木簡等の出土など、新発見が相次いでいる鳥取県。県内の各時代の遺跡を発掘調査の豊富な出土品や写真パネルで紹介し、出土品が語る地域の歴史に耳を傾けてみませんか。



豊成叶林遺跡出土のナイフ形石器



栗谷遺跡出土の縄文土器、木製品、石器



国史跡青谷上寺地遺跡出土の星雲文鏡

「鳥取県の各時代の遺跡」

- 旧石器時代：豊成叶林遺跡 (大山町)
- 縄文時代：栗谷遺跡 (鳥取市)
- 弥生時代：国史跡青谷上寺地遺跡 (鳥取市)
- 古墳時代：石井垣上河原遺跡 (大山町)
- 桂見2号墳 (鳥取市)
- 六部山45号墳 (鳥取市)
- 奈良・平安時代：上原遺跡群 (鳥取市)
- 青谷横木遺跡 (鳥取市)
- 会下・郡家遺跡 (鳥取市)
- 下市築地ノ峯東通第2遺跡 (大山町)
- 江戸時代：鳥取城跡 (鳥取市)



石井垣上河原遺跡の墳墓群



鳥取城跡の巻石垣

「発掘速報展」

- 鎌倉時代ほか：卯垣ギツトリ遺跡 (鳥取市)
- 江戸時代：鳥取城下町遺跡 (鳥取市)



卯垣ギツトリ遺跡出土の備前焼



鳥取城下町遺跡の薬研堀跡

関連イベント 考古学講演会 展示解説

鳥取県埋蔵文化財センターと鳥取市教育委員会の専門職員による「考古学講演会」と「展示解説」を行います！

- 展示解説 (会場：企画展示室) 文化財主事による展示解説
 - ・2月15日(土) 10:10～10:50 (オープニング後開始)
 - ・2月22日(土) 11:00～12:00
 - ・3月1日(土) 11:00～12:00
 - ・3月9日(日) 11:00～12:00
 - ・3月15日(土) 11:00～12:00
 - ・3月22日(土) 11:00～12:00
- 考古学講演会 (会場：研修室) 文化財主事による講演会
 - ・2月15日(土) 11:00～12:00(オープニング時) 「青谷上寺地遺跡からのメッセージ」
 - ・2月22日(土) 13:30～14:30 「土の鳥取城から石の鳥取城へ」
 - ・3月1日(土) 13:30～14:30 「とっとり最古の狩人たち—新発見の旧石器時代遺跡から—」
 - ・3月9日(日) 13:30～14:30 「縄文時代の栗谷遺跡」
 - ・3月15日(土) 13:30～14:30 「木簡が語る青谷横木遺跡」
 - ・3月22日(土) 13:30～14:30 「会下・郡家遺跡の平安時代」



鳥取市歴史博物館 (やまびこ館)

主問 鳥取県埋蔵文化財センター 電話 (0857) 27-6711 共 鳥取市教育委員会、公益財団法人鳥取市文化財団

楽しい イベント & 展覧会情報

● 国史跡青谷上寺地遺跡土曜講座 2月8日(土) 第5回 弥生の森と大地の恵み③ ～青谷上寺地遺跡の木材利用～

おすすめ情報 弥生の森にはどんな木が生えていたのか、そのなかから弥生人はどのように材を選んで道具を作ったのか。弥生人と木の関わりを通して、我が国の「木の文化」について考えます。
●要申込 ●定員：100名
場 鳥取市青谷町総合支所2階 多目的ホール
時 13時30分～15時 ￥無料 P 50台 青谷町総合支所
主問 鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室 電話 (0857) 85-5011

2月

● 青谷上寺地遺跡展示館 常設展示リニューアル

おすすめ情報 常設展示をリニューアルします。資料を一部入れ替えて展示しますので、是非ご来館ください。

場 青谷上寺地遺跡展示館 期 平成26年2月末～ 時 9時から17時
休 月曜日、祝日の翌日 (祝日が月曜の場合、その翌日)、年末年始 (12月29日～1月3日) ￥無料
※(有料) 随時受付 (ただし、展示館のイベント等のため、解説できない場合もございます。)
交 青谷駅より徒歩5分 山陰道青谷ICを降りて約1km
P 20台 青谷上寺地遺跡展示館 展示室
主問 公益財団法人鳥取市文化財団 青谷上寺地遺跡展示館
電話 (0857) 85-0841 共 鳥取県、鳥取市教育委員会

3月

● 講演会「ナスカの地上絵と古代アンデス文明」

おすすめ情報 南米ペルーの世界遺産「ナスカの地上絵」は、大地に残る巨大な絵で有名です。山形大学は平成16年から現地調査・研究を続け、新たな地上絵を発見するなど成果を上げています。講演会では、実際に調査を行っている講師に、最新の調査成果を交えて、南米ペルーに展開したアンデス文明との関わりについて御講演いただきます。
●講師：坂井正人 (山形大学人文学部人間文化学教授)
●定員：250名 ●申込：不要

● 日南町の地質と化石展

おすすめ情報 日南町で発見された1600～1700万年前の化石を展示します。同時に、当館所蔵の近代絵画コレクションや、日南町出身の画家足羽俊夫の絵画作品も展示します。

場 日南町美術館 期 平成26年2月21日(金)～平成26年3月23日(日)
時 8時30分から17時 (ただし、入館は16時30分まで)
休 毎週月曜日、3月21日(金)
￥ 大人・大学生200円 (150円) 高校生100円 (70円) 中学生無料 小学生以下無料 ※ () 内は20名以上の団体割引料金
交 JR伯備線「生山駅」からバス又はタクシーで5分
米子自動車道「江府IC」から国道180号線で25分
P 450台 日南町総合文化センター周辺
主問 日南町教育委員会 電話 (0859) 77-1113

場 鳥取県立博物館講堂 期 3月16日(日) 時 14時～15時30分 ￥無料
交 JR鳥取駅から100円循環バス「くる梨」緑コース「県立博物館・仁風閣」下車すぐ、砂丘、湖山、賀露方面「西町」下車約400m、市内回り岩倉、中河原方面「わらべ館前」下車約600m
P 21台 博物館周辺
主問 鳥取県立博物館 電話 (0857) 26-8042



鳥取県埋蔵文化財センター常設展示～古代へタイムスリップ～

● 鳥取県埋蔵文化財センター展示室

おすすめ情報 県内で発掘された主な遺跡の出土品を展示して紹介しています。実際に土器や石器などに触れることができるタッチングコーナーや古代衣装を着ることができるコーナーもあります。また、火起こし体験や勾玉作りなどの古代体験をすることができます。(要事前申込)



場 鳥取県埋蔵文化財センター
期 土・日・祝日、年末年始 (12月29日～1月3日) を除き開催 時 9時～17時
￥ 無料 主問 鳥取県埋蔵文化財センター 電話 (0857) 27-6711

● 鳥取県埋蔵文化財センター 青谷調査室収蔵展示室

おすすめ情報 「地下の弥生博物館」とよばれている国史跡青谷上寺地遺跡の数々の出土品をご覧いただくことができます。

場 鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室
期 土・日・祝日、年末年始 (12月29日～1月3日) を除き開催
時 8時30分～17時 ￥無料
主問 鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室 電話 (0857) 85-5011

